



在宅避難



先月は台風14号が鹿児島を直撃、日本列島を縦断し各所に被害をもたらしました。

いつどこで起こるか予想が難しい地震、台風、豪雨・・・自然災害において今『在宅避難』が注目されているようです。いざというときに安心して避難ができるように準備しておくことが大切です。

●在宅避難の備えチェックリスト

- 災害時、避難所へ行くときの判断基準を決める
- 災害時の避難行動や、安否確認の手段を家族で共有する
- ハザードマップで自宅周辺の災害リストを把握する
- 自宅の耐震性を確認する
- 近所の人とあいさつを交わすなどの付き合いをもっておく
- ライフラインの寸断に備えて、避難生活に必要な物を揃える
- 1人あたり3日分の水や食料などを備蓄する

在宅避難を想定し、備蓄品を使った生活を体験するのもおすすめです。避難生活に必要なものや問題点が見えてきますよ。



●自宅 or 避難所・・・災害時は命を守ることを第一に、状況に合わせて判断を。

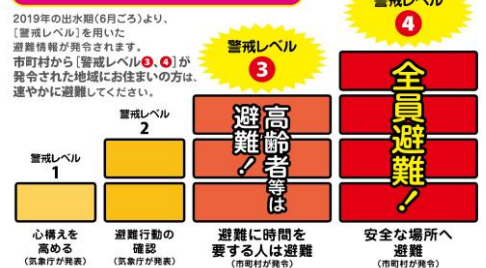


自宅の破損が少なく、被害による倒壊の恐れがないなど安全だと判断できる
近隣の火災や浸水・土砂崩れなどの危険性がない
生活に大きな支障がない



自宅の破損が大きく、余震などによる倒壊の恐れがある
近隣の火災や浸水・土砂崩れなどの危険性がある
『高齢者等避難』『避難指示』が発令されたとき

【警戒レベル】で避難のタイミングをお伝えします。



※耐震基準が変更になった昭和56年(1981年)5月以前に建てられた住宅は、すべてではありませんが耐震補強の確認を！

●情報収集の手段は複数確保を！



テレビやラジオに加え、スマートフォンの防災・気象アプリに自宅周辺地域を設定しておくことで、より細かな情報を得られます。あらかじめダウンロードして慣れておくことが大切です。

また、自治体の防災関連のサイトや防災情報メールの登録など、地域に特化した情報源を複数確保しておくことで正確な情報を得られた避難生活でも役立ちます。避難の際はお薬手帳の持参もお忘れなく！！

ピュアタウン薬局公式 LINE (配信専用) のご紹介

よろしければこちらのQRコードからお友達登録をお願いいたします。
ピュアタウン薬局からのお知らせや情報など配信しております。

